



かもい

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamoi/>

横浜市立鴨居中学校

学校だより10月号

令和7年10月24日



鴨居中学校 note

問いをつくる力

校長 長島 和広

10月14日からの週は、「学校を開く週間」として、終日学校生活を公開していました。16日には、県立音楽堂で合唱コンクールが開催され、各クラスが夏から続けてきた合唱練習の成果を披露しました。校内では、これまでの「総合的な学習の時間」の取組や学びの「ログ」と呼ばれている自由課題のレポート、授業の作品等の展示も行っていました。

本校では、夏休み期間中に課題は極力少なくしています。その代わりに自分の学びの「ログ」をA3版1枚のシートで、自分でテーマを決めてレポートをすることにしています。

そのレポートを見ていると、玉石混淆で、もっと磨くと玉になるようなテーマやデータがありました。実は、これから求められている資質・能力の一端がここにあります。生成AIの発展が急速に進む中で、定型的な仕事は、生成AIやそれを利用したロボットに変わられつつあります。生成AIはざっくり言うと過去のデータから統計処理をして確率の高いものが提示されるものです。そのような近未来の社会で、求められるのは、新たなものを生み出す**問いをつくる力**だと思います。

「家に出た虫の種類と数」「夏休みダンストレーニング記録」「人は一週間でどれほど柔らかくなるのか」「YouTube の視聴時間と体調」「でっかいサイズのポケモンが出現する確率とは」「米の値段～銘柄米と備蓄米～」「睡眠時間の記録」など、様々なテーマが掲げられていました。身近な出来事から問いをつくってみただけで……どこかのサイトをコピーしただけのものやデータを記録しただけの作品から、仮説を立てて分析考察をしている作品まで、一人ひとりの到達水準は異なります。他の人の作品から学ぶことも多くあると思います。紀行文での気づきも新鮮です。

この10月は、ノーベル賞の各賞が発表され、2人の日本人が受賞したことも注目されました。また、イグ・ノーベル賞を日本人が19年連続受賞したとの報道もありました。ノーベル賞は様々な基礎研究の成果が社会に貢献していることが評価されたものです。一方で、イグ・ノーベル賞は人を笑わせる(make people LAUGH)、そして考えさせる(and then THINK)ことが選考基準だそうです。今年、日本人が受賞した生物学賞のテーマは「牛をシマウマのように白黒模様に塗ると、吸血昆虫(アブやサシバエ)が寄り付きにくくなる」研究です。想像すると笑えますよね……シマウシ。でもこれで、模様のない牛に比べてハエの付着数が約半分に減り、ハエを追い払う行動も大幅に減少したことを実証し、「牛のストレス軽減」や「農薬の代替」という実用的な効果があるそうです。みなさんのテーマも突き詰めると……、これからも「問い」を大切にしましょう。

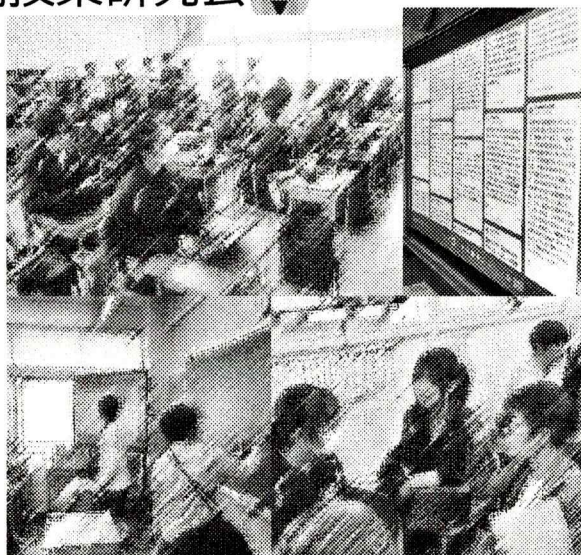
リーディング DX スクール公開授業研究会

本校は昨年度に引き続き、文部科学省リーディングDXスクール指定校となっています。10月2日の公開授業には、全国から約300名の教育関係者の参加がありました。

授業後、生徒たちは参加者からの質問を受け、日頃の授業の様子や今日の授業で学んだことを自分の言葉で伝えていました。多くの参加者から、生徒の態度が素晴らしい、授業のねらいを理解して授業を受けているとの感想をいただきました。生徒の多くが、主体的に学びに向かっていると感じます。

当日の様子は、教育新聞、タウンニュース緑区版でも紹介されています。

右：タウンニュース緑区版 <https://www.townnews.co.jp/0102/2025/10/09/805474.html>
左：教育新聞 <https://www.kyobun.co.jp/article/2025100304>



安心・安全な教育環境を目指して

横浜市教育委員会では、犯罪の防止や、子どもたち・保護者の皆様に安心していただける環境づくり、教職員の意識の向上を目的として、隠しカメラの探査機器を順次学校に貸し出しています。学校では毎月、目視で点検していますが、1年に1回程度この機器を活用してより精度を上げた点検に取り組んでいます。

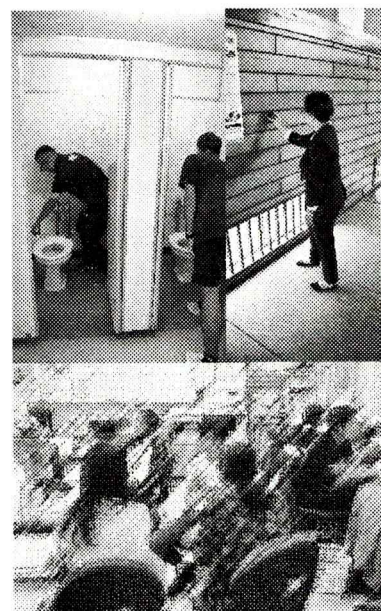
本校では、公開授業研究会の翌日の10月3日に点検しました。

点検の結果、校内に不審物は発見されませんでした。

あわせて、教職員対象の犯罪心理学を踏まえた不祥事防止研修も実施し、性加害に至るプロセスを理解し、未然防止ができる組織にするにはどうしたら良いか、話し合いをしました。

今後も、子どもたちが安全・安心に過ごせる学校づくりに努めてまいります。

引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



PTAあいさつ運動



10月14日～17日にPTAあいさつ運動が行われました。PTA役員、保護者の方が、登校する生徒たちに「おはようございます！」と一人ひとりに丁寧に声をかけていました。生徒も恥ずかしそうに「おはようございます」と返していました。あいさつは、相手を認める第一歩だと思います。「100回会ったら、100回あいさつ」といった気持ちを大切にしたいものです。

第48回合唱コンクール

10月16日に県立音楽堂で合唱コンクールが行われました。

この日までクラスごとに取り組んできた成果を発表しました。どのクラスも歌詞に込められた想いを表現することができていたと思います。一生懸命に取り組んできたプロセスが大切です。みんなで協力して1つのことを成し遂げる気持ちはこれからも大切にしてほしいです。

学年ごとに最優秀賞、優秀賞が表彰されました。

3年最優秀賞 3年1組

3年 優秀賞 3年5組

2年最優秀賞 2年4組

2年 優秀賞 2年5組

1年最優秀賞 1年3組

1年 優秀賞 1年2組

また、合唱部と吹奏楽部の発表も行われました。

合唱部の発表は、一人ひとりの声がホールを響かせ、聴かせる歌声でした。

吹奏楽部の発表は、3学年の先生たちも加わった楽しいステージでした。



合唱曲 (発表順)

- 1年4組 明日へ
- 1年1組 カイト
- 1年2組 この星に生まれて
- 1年3組 COSMOS
- 2年3組 HEIWA の鐘
- 2年4組 手紙～拝啓十五の君へ～
- 2年5組 YELL
- 2年2組 結一ゆいー
- 2年1組 あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～
- 3年3組 あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～
- 3年4組 僕のこと
- 3年1組 スパークル
- 3年5組 僕らはいきものだから
- 3年2組 虹

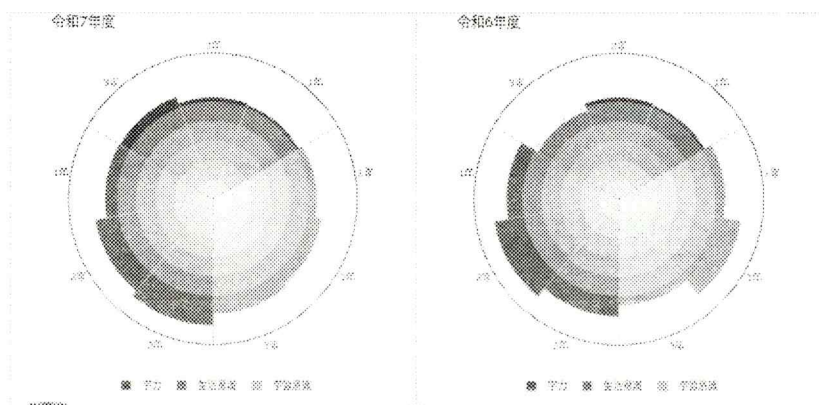


学校を開く週間にあわせて、校内では、総合的な学習の時間や夏休みに取り組んだ学習の成果と委員会での取組が展示されました。



横浜市学力・学習状況調査の結果

横浜市学力・学習状況調査の結果を返却しました。この調査は、1年間の学力の伸びを測る調査です。個人票は今年度から、横浜 St☆dyNaviの生徒サイトに配信されています。生徒の1人1台端末から確認ができます。保護者の方は、生徒が持ち帰った端末で一緒にご確認ください。全体の傾向としては、どの学年も生活意識、学習意識、学力ともに向上しています。



健民祭で活躍

10月12日に鴨居中学校校庭で、白山地区「健民祭」が開催されました。吹奏楽部のステージもあり、盛り上げた後に熱い競技が繰り広げられました。

実況は今年も放送委員会の有志が担っていました。鴨居中学校の生徒も活躍した地域行事でした。



<https://kamoi-jhs.note.jp/n/n8600f37a21ca>



11月3日鴨居福祉まつりに「和み」参加します



校内ハートフル「和み」ルームを覗いてみると、何やら生徒と先生でリースづくりの準備をしていました。**11月3日鴨居小学校で開催の「鴨居福祉まつり」に「和み」ルームが参加します。**「はまっ子未来カンパニープロジェクト」の一環で、生徒たちが企画運営している「なごみ菜場」で栽培したサツマイモの販売と、クリスマスリースづくりのブースを出店予定です。

11月の主な予定

11月4日 いのちの授業
11月6日 緑区領域別研究会
11月10日11日 放課後学び会
11月13日14日 後期中間テスト
11月17日18日 個別支援学級宿泊学習

ふるさと納税は鴨居中へ



放送室・生徒会室のエアコン設置や部活動備品など、生徒たちの教育環境の整備を進めたいと考えています。今年度も引き続き、ご支援をお願いします。

<https://www.citv.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/soudan/kifu-kankyo.html>